



# やまがた



シャーシャーと威勢のよい音をたて白ねぎの皮が剥けていく。  
 1分間に約50本。その機械の前に座り黙々と手を動かすヌルさん。  
 この夏、山形村へやってきたばかりのインドネシアからの農業研修生だ。  
 今はまだ言葉のやり取りはできないが、1年前から来ている先輩に教えてもらいながら、毎日真面目に勉強中。

山形村の新鮮な野菜と触れ合いながら、3年後にはきっとステキな笑顔に言葉のキャッチボールもプラスされ、ますます立派になって母国に帰っていくことだろう。  
 3年間 がんばれヌルさん!!

10月6日(農業法人竹田の里  
 作業ハウスにて)

**働**  
**姿**

インドネシアへ農業技術を

ヌル・ガワンさん(上竹田)

**告知板**

**第65回山形村総合文化祭**

日時 10月31日(土)  
午前10時30分～午後4時30分  
11月1日(日) 午前9時～午後3時  
会場 【作品展示】 トレーニングセンター 体育館  
【芸能発表会】 トレーニングセンター ふるさと大ホール  
詳細は、全戸配布されるチラシをご覧ください。

**ナイト・ライブラリーへようこそ  
～ものがたりに出会う夜～**

期間 11月13日(金) 19日(木) 25日(水)  
時間 図書館閉館後 午後7:30～8:00前後  
対象 小学生以上 大人も楽しめるおはなし会  
内容 夜の図書館で、楽しいお話、わくわくするお話に耳を傾けてみませんか?  
第一夜(13日) グリム・ナイト  
...おはなしの永遠のスタンダード、グリム尽くしの夜をお楽しみください  
第二夜(19日) たいせつなもの  
...あなたのたいせつなものはなんですか?夜の図書館でたいせつなものに思いを馳せてみて.....  
第三夜(25日) ナイト・ストーリー  
...最後の夜のテーマは“夜”  
秋の夜長をじっくり味わってください



10月1日(木)、2日(金)に鉢盛中学校の第49回白峰祭が開催されました。  
1日目の体育祭では、雨により大縄跳びが中止となりま

**第49回白峰祭**



したが、小雨のなか決行された多種目リレーは、応援旗を振り、肩を組み、クラス一丸となつて応援しました。  
2日目の合唱コンクールでは、練習の成果を充分に発揮し、気持ちを一つにした歌声が体育館に響き渡りました。

**中学校  
資源物回収のお礼**

【山形村回収分】  
アルミ缶 87,610円  
ビール瓶・ビールケース 57,782円  
エコライフを  
考える会様から  
今年も資源物を  
多くご提供いた  
だきました。

8月29日(土)に行なわれまし  
た鉢盛中学校PTA事業の資  
源物回収には、皆様から協力を  
いただいたありがとうございます  
ました。左記のとおり多くの  
収益金を得ることができまし  
た。この収益金は、学校施設  
や教育活動の充実などに充て  
たいと考えております。  
PTA会長 谷澤 貞彦  
学校長 湯本 武司

第38回ナイターソフトボールリーグ戦 結果			
Aリーグ		Bリーグ	
優勝	オジンズ	優勝	Jパスタ
準優勝	おちこぼれ	"	SBC2005
3位	オールグリーン	"	中原町
"	純	4位	ドカベン本郷
5位	セブンファイター	5位	ファザーズ
"	竹田	6位	原村上
7位	ER横山	"	淀の内
8位	西下	8位	CUB

第46回早起野球リーグ戦 結果	
優勝	北斗サイン
準優勝	オール殿
"	グッドモーニング
4位	YBC
5位	上大池グルッパ
6位	ヤマジン
7位	四ツ谷アップルズ

**山すそ**  
鉢盛中学校の第49回「白峰祭」が行われた。昭和42年から続く伝統ある文化祭である。鉢盛中学校の設立が昭和40年なのでその翌々年から始まったことになる。我がが中学生だった32年前は「白峰祭」という名前ではなく「総合発表会」と呼ばれていた。では、いつから「白峰祭」になったのか?ふと疑問に思い、聞き取り調査に入った。周りの知人に聞きながら絞り込んでいくと、昭和50年生まれの方が中学生だったこととということがわかった。中学3年のときに総合発表会企画運営委員長だった私は「総合発表会」の後ろに付くサブテーマを当時、人気プロレスラーだったハルク・ホーガン氏の決まり文句である「イチパーン!」にちなみ「一番」にしたかった。しかし、安易すぎる」と担任に小言を言われ続け、結局どうしたか...それは覚えていない。体育祭あり合唱コンクールあり、発表会ありと名前は変われど内容は変わっていない。当時とダブルせ、あらためて「白峰祭」を観たくなった。下の子が中学に上がる再来年が今から待ち遠しい。

### 秋の環境整備

9月27日(日)、秋の環境整備が行われました。ゴミ拾いのほかカーブミラーの清掃、川の掃除、集会所の掃除など連絡班ごと作業し、日頃は掃除できない場所もきれいにしました。



### きのこ展示会

9月28日(月)、29日(火)いちいの里で「きのこ中毒防止展示会」が開催されました。地元で採れた食用きのこ、毒きのこを種別に展示したほか、持ち込まれたきのこの鑑別も行い注意を呼びかけました。



### 教育委員長改選

教育委員長、委員長職務代理者の改選が行われ、小林行雄さんが委員長、竹下貴子さんが委員長職務代理者に再選されました。任期は平成28年3月31日までになります。



委員長 小林行雄さん



委員長職務代理者 竹下貴子さん

### 農業指導にアフリカへ

9月18日(金)、小野百恵さん(上竹田)が青年海外協力隊として、アフリカ中部のガボン共和国に2年間派遣されるのに先立って、百瀬村長を表敬訪問しました。ガボン共和国では野菜栽培指導を主に活動するそうです。山形村からの派遣は4人目で女性では初となります。体に気を付けてご活躍を期待しています。



### 農作物を守れ！サル用捕獲檻を設置

近年、農作物に被害を及ぼす有害鳥獣の出没が深刻になっています。特に山際はサル被害の発生が多いため、村で初めて上大池地区にサル用の捕獲檻を設置しました。縦横8m高さ3mの大型の檻で、中にエサとなる柿などを置いてサルを誘い込むようになっています。これで、少しでも被害が軽減され、農作物が守られることに期待しましょう。



今年の有害鳥獣駆除実績 (H27.8末)	
鳥類	
カラス	55羽
キジバト	276羽
ムクドリ	242羽
その他鳥類	65羽
獣類	
ツキノワグマ	3頭
イノシシ	12頭
ニホンザル	3頭
その他獣類	24頭

### 平成27年度マルちゃん杯 全日本少年柔道大会 中部日本代表 克己塾団体戦出場

平成27年9月22日(祝) 東京武道館 大道場



#### 成績

- 1回戦 vs北海道代表 札幌市厚別区体育館柔道クラブ 4 - 0 勝利
- 2回戦 vs関東代表 朝飛道場 0 - 5 敗退 朝飛道場は優勝

選手たちは、日ごろの練習の成果を発揮しましたが残念ながら2回戦敗退となりました。

### 小学校図書館改修

今年5月から進められてきました小学校図書館改修工事が終了しました。今までサイズの合わない本棚が多く、きれいに陳列することのできなかった書籍が多くありました。今回の改修で入れ替えたことでより使いやすく、児童でも手の届く場所に本が並べられるようになりました。

また、県内では珍しい書籍滅菌器も導入し衛生面にも配慮しました。更には、家で本を読んでいるような空間も取れるように8畳分の畳コーナーも備え、壁にはヒノキの板を貼り木目がきれいな仕上がりとなっています。

子どもたちが本により親しめる環境が整いました。この図書館が多くの本に触れ、いろいろな感性を育む空間となるといいですね。





横出ヶ崎からの眺望 t.o

どこまでも延びているような、真っ直ぐな道。天気の良い日に、バイクで走りたい道のひとつです。運が良いと北アルプスの山々や、大町市付近までくっきり観えますよ。



桜と雪の共演 y.k

昔から変わらず、美しい風景の小学校の前庭。一番のシンボルは、枝垂れ桜。この写真は、今年の春に咲き始めた桜の上に雪が積もったものです。カラーでないのが残念。



キノコの王様 松茸!! m.a

秋の味覚の代表といえば、やっぱり松茸。今年は例年より2週間ほど早く出始め、山形村でもキノコ全般に豊作の年だったようです。皆さんも松茸食べました？



いつまでも元気でね m.o

脚が悪くても、暑さ寒さに関係なく草むしりを日課とする、大きいばあちゃんはお90歳。「まだまだ長生きして、私たちを助けて欲しい」と、孫のお嫁さんは心の内を語る。

まさかの

村民運動会中止 緊急特別企画 編集部員が紹介する

# 山形村のベストショット



~美しい風景におすすめのスポット、あの人も登場、はたまたこれベストショット?など~



禿山神の石碑 s.s

この石碑は山形村のてっぺんまでの清水高原登山道の途中にある。竹田村中と小さく彫り込まれていることから、140年以上前の建立で山への信仰のあらわれであろう。



ある意味 BIG 3 t.k

2013年「山形じゃんずら」にて撮影に成功。それぞれの道を極めるべく精進する3人が、一堂に会した瞬間を偶然捉えた奇跡の一枚。見るたびに、身が引き締まります。



<窓の外には・・・>

一月の初旬。二階の窓から見たその景色は、霜が降り、ひっそりと静まり返る中、東の山から上がったばかりの太陽だった。幻想的でしたら、眺めていました。寒かった。



心の浄化作用あり t.t

唐沢から松本方面を望む景色の美しさとのどかさ、山形村の澄んだ空気が作り出す芸術作品。山形村に出会ってからずっと変わらない、私をリセットするベストスポット。



山形保育園



# 秋といえは やっぱり運動会だよねー!

スポーツの秋を迎えた山形村。村民運動会は来年のお楽しみとなりましたが、「日本一元気な村」の子どもの歓声は今年も秋空にひびき渡りました。



山形小学校



やまのこ保育園



下竹田唐沢集落へ上がる三叉路に東を向いて祀られている石像は1mほどある丸形の石いっばいに円輪が彫られ、中央に双体像が浮き彫りされた大きく立派なものです。男神は冠を被り神官の衣裳で直立不動、女神は十二単衣を着て右手に酌をするための提子ちよしを持って跪き、男神の右手と女神の左手は強く握られ互いに見つめ合っています。若い男神は美しい女神に見とれ、お酒を注いでもらう筈の盃の底がどうしたことが丸見えで、緊張している様子が見とれます。女神の艶があり

豊かてふさふさした黒髪は背まで流れています。立ち台が無く、まるで宙に浮いているかのようなこの道祖神は秋の夜空に輝く満月のよう、江戸時代にこの場所に立てられてから約170年もの間、見る人を魅了し、唐沢集落の平穏や山仕事の安全と、ここから見渡す松本平や安曇野を見守り続けてきたのです。石像に刻まれている「竹田村車屋中」の竹田村とは現在の唐沢集落のことで、昭和30年頃まで住民により唐沢川の流れを利用した水車での精米製粉業が営まれていました。



## 誌上で巡る 山形の道祖神

案内人 籠田次郎

### 車屋美人(下竹田) 27

所在地・下竹田唐沢上水道配水地横 碑身・丸味をおびた菱形の自然石

高さ百センチ 幅九五センチ

# 私の座右の銘

編集部がお薦めする今が旬の方の座右の銘から、人生観について学ぼうという企画。第一回目として、米寿の記念に句集「白萩の友」を出版した本庄日出子さんにお話を伺いました。

## 花の小さきを憂えず、汝の全力を尽くせ

岩陰に隠れ目立たない小さな花であっても全力で咲いている。自分が小さい人間であってもそれを憂えず精一杯努力せよとの意。

本庄 日出子<sup>ひでこ</sup>さん(上大池)



はげみ塾にて

「山形保育園の主任保育者を18年勤務後、書道教室のはげみ塾を開き今年で30周年を迎えます。子どもたちには『挨拶の仕方、ありがとうを言え

』結婚10年目に夫が他界し、それから子育てと仕事に追われる日々が続きました。寝る間も惜しんで働く姿を見ていた二人の息子はそれぞれに頑張り東京の大学に進学、就職し、東京で暮らしています。」

「仕事・子育て  
見廻っていた教室にこの言葉が書かれていました。自分が小さい人間であっても、それを憂えず頑張ろうという気持ちにさせてもらいました。言わば、私の人生の原点でもあります。」

座右の銘との出会い  
「私が国民学校の教員になつて教職という仕事に悩んでいたときのことです。日直で見廻っていた教室にこの言葉が書かれていました。自分が小さい人間であっても、それを憂えず頑張ろうという気持ちにさせてもらいました。言わば、私の人生の原点でもあります。」

はげみ塾・30周年  
関係する方々にお配りしたところ、読まれた感想や激励があり大変嬉しく思います。私の手元にあと30数冊ありますので興味のある方はお気軽にどうぞ。」

「山形村俳句クラブの結成は、宮坂静生先生主宰の俳句会『岳』に入会した時です。それから25年経ったある日、先生から私の句集を勧められ米寿の記念として発行することにしました。句集名と選句は先生がしてくださり、自身史を添え東京にいる次男が編集を行い300冊印刷しました。」

「白萩の友」出版  
「山形村俳句クラブの結成は、宮坂静生先生主宰の俳句会『岳』に入会した時です。それから25年経ったある日、先生から私の句集を勧められ米寿の記念として発行することにしました。句集名と選句は先生がしてくださり、自身史を添え東京にいる次男が編集を行い300冊印刷しました。」

る子、靴を揃えて上がる。この三点を重点的に躰をしなから、書道の基礎を教えています。現在は小中学生が11人、大人11人が学んでいます。」



はげみ塾・30周年を記念して11月14日(土)・19日(木)にミラ・フード館で展示会を開催します。  
また、はげみ塾では塾生を募集しています。子どもから大人まで興味のある方は、はげみ塾 98 2471 まで。



9月18日(金)、安協山形支部による秋の交通安全運動出陣式が役場前で行われました。出陣式の後、村内の死亡事故ゼロの日の継続」の注意喚起として、記念碑前の交差点で通勤途中のドライバーに交通安全を呼びかけました。

### 秋の交通安全運動出陣式



ただ今、入魂(充填)中!

山形村産ワイン初の瓶詰  
9月23日(水)、小坂の大池ワイナリーにおいて4月に開所してから初となるワインの瓶詰め作業が行われ、入魂式と



「山形産ワイン完成しました」

題したセレモニーも開かれました。今回は山形村産のリング(つがる)を使ったシードル(発泡酒)辛口を75mlを100本、375mlを40本詰めました。甘口は29日(火)に瓶詰めを行い11月8日(日)のそば祭りでも販売します。また、自家栽培のヤマブドウのワインも醸造しており、これらはクリスマスに販売予定です。

## 風

(敬称略)

おめでた(子・親)

- 宮島 花歩・義明・上竹田
- 酒井 岳・領・永子・上竹田
- 塩沢 孝高・孝典・小坂
- 古田 光汰・貴志・中大池
- 土田 怜史・岳史・上大池
- 百瀬 昊・一佳・上竹田
- 梨恵

# 秋の例大祭

～今年の収穫への感謝と来年の豊作を願って～

建部神社・小坂諏訪神社・大池諏訪神社



おかめひょっこ



舞殿巡行

10月3日(土)、4日(日)には、大池諏訪神社にて、例大祭が執り行われ、舞殿巡行・浦安の舞・獅子舞・おかめひょっこ・大富くじ抽選会が行われ、盛大な祭りになりました。



本格的な秋を迎え、村内では秋祭りが賑やかに行われました。9月19日(土)、20日(日)、建部神社と小坂諏訪神社にて、秋の例大祭が執り行われました。建部神社では大人・子ども神輿の練り歩き、子ども相撲復活の奉納相撲や福まきが行われ、大勢の観客で祭りは大盛り上がりとなりました。小坂諏訪神社では舞殿曳航・浦安の舞・ビンゴ大会・ニジマスのかみ取りが行われ、子どもから大人まで、大いに盛り上がりました。



浦安の舞(小坂)



舞殿曳航



復活の子ども相撲



大人神輿

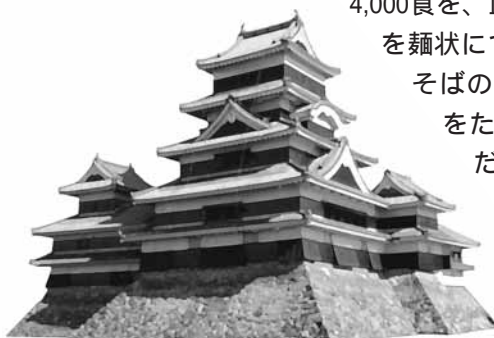


## 第12回 信州・松本そば祭り

10月10日 ~ 12日

松本城で開催された第12回 信州・松本そば祭りに「信州山形村やまっちそば」が出展しました。

全国から26団体が集まり、山形村では村内のお蕎麦屋さんが打った4,000食を、皿そば・やまっちそば(長いものを麺状につまざりにしたもの)・とろろそばの3品で提供し、山形村の名物をたくさんの方々々に味わっていただくことができました。



2日目はあいにくの雨となりましたが、各ブースは連日長い列で賑わい大盛況で3日間を終えました。



# その一杯 にかける

## 一杯入魂

～みんなの喜ぶ顔がみたいから～

上條 裕樹さん(上大池)



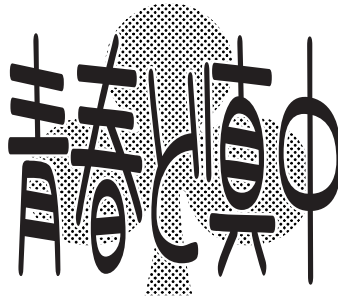
「自分のお店を持ちたい」そんな思いが強くなり13年間勤めた会社を辞め、ラーメンの世界に足を踏み入れた裕樹さん。現在は知人が紹介してくれた、大変美味しいと評判な「らあめん寸八」で修行中の身ですが、山形じゃんずらに outlets した際は早くから行列ができ、用意してきた130食分は早々に完売。手こたえを感じたといいます。

以前から人と話すことが好きだったという裕樹さんは「自分は接客業に向いているかも」ともい、「近い将来、山形村にお店を出す予定で頑張っているの、是非食べに来てほしい。」と笑顔で話してくれました。



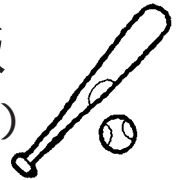
## 堀内 桜彩ちゃん

小坂 (1年生)



## 倉沢 大輔くん

小坂 (5年生)



ノリノリで  
うらやまー!



武器は  
「勝負強さ」



「お兄ちゃんがやっていたから。」……軽い気持ちで始めた野球ですが、今では完全にのめり込んでいる様子の大輔くん。穏やかな表情とは裏腹に、先日行われた長野県大会の決勝では、全国大会出場を決める決勝打を放つなど、ここ一番での勝負強さを持っています。将来の夢はもちろん、「プロ野球選手!」。でも、大輔くんのお父さんは、自身と大輔くんのおじいちゃんが所属している「オール殿」で親子三代でプレーする日が待ち遠しいみたいです。(笑)

昨年の文化祭で踊っている姿を観て、「たのしそうだなあ」と思って始めたヒップホップダンス。今年の夏には、CITY2で行われたスマイルコンテストにも出場しました。好きな教科は音楽とのこと。本当にリズムに乗るのが大好きなんです。家ではしっかり弟の面倒をみて、仲良く遊んであげているようです。

今から、面倒みの良さと、リズム感を養っている桜彩ちゃんの将来の夢は、保育園の先生。どんな子どもからも好かれる先生になりそうです。